



平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年10月28日

上場取引所 東

上場会社名 サンワテクノス株式会社

コード番号 8137 URL <http://www.sunwa.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山本 勢

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 五十嵐 正憲

TEL 03-5202-4011

四半期報告書提出予定日 平成26年11月12日

配当支払開始予定日

平成26年12月10日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	50,784	6.7	1,552	13.7	1,710	14.7	1,108	20.5
26年3月期第2四半期	47,574	17.1	1,366	22.6	1,491	24.0	920	30.6

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 1,209百万円 (△29.9%) 26年3月期第2四半期 1,725百万円 (233.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	77.23	—
26年3月期第2四半期	71.88	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第2四半期	54,833	19,691	35.9	1,371.53
26年3月期	53,698	18,654	34.7	1,299.29

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 19,691百万円 26年3月期 18,654百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	10.00	—	12.00	22.00
27年3月期	—	12.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	12.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年 3月期の連結業績予想(平成26年 4月 1日～平成27年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	110,000	8.5	3,600	12.1	3,800	10.5	2,350	8.4	163.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期2Q	14,438,000 株	26年3月期	14,438,000 株
27年3月期2Q	80,850 株	26年3月期	80,570 株
27年3月期2Q	14,357,279 株	26年3月期2Q	12,807,694 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

2. 当社は、平成26年11月5日(水)にアナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、開催後当社ホームページに掲載する予定です。

(参考)

平成 27 年3月期の個別業績予想(平成 26 年4月1日～平成 27 年3月 31 日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	84,500	9.1	2,400	11.5	2,600	2.6	1,550	4.4	107.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
4. 補足情報	9
(1) 生産、受注及び販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における日本経済は、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動が長期化していることや米国の金融緩和縮小の影響などによる海外景気の減速が、日本経済の景気を下押しするリスクとなっており、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。しかしながら、設備投資の増加や個人消費に持ち直しの動きがみられることにより、景気は緩やかに回復していくことが期待されます。

当社グループの関連しております産業用エレクトロニクス・メカトロニクス業界におきましては、スマートフォン向け及び自動車関連業界向けの需要が堅調を維持しており、また、設備投資が緩やかに回復していることを背景に、半導体関連業界、産業機械業界の受注環境は増加傾向で推移しております。

このような環境の中で当社グループは、第8次中期経営計画（JUMP1200）の2年目も引き続き重点施策を推進しております。特に電機・電子・機械の複合ビジネスに“エンジニアリング力”をプラスし、新たなビジネス領域の開拓と技術商社としての企業価値の向上を目指して取り組んでおります。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高507億84百万円（前年同期比6.7%増）、営業利益15億52百万円（前年同期比13.7%増）、経常利益17億10百万円（前年同期比14.7%増）、四半期純利益11億8百万円（前年同期比20.5%増）となり、前年同期を上回る結果となりました。

部門別の業績は次のとおりであります。

[電機部門]

電機部門では、産業機械業界向けサーボモータの販売は増加いたしました。有機EL生産設備向けの真空ロボット及び太陽光発電システム向けの制御機器等の販売が減少いたしました。この結果、当部門の売上高は103億34百万円（前年同期比18.2%減）となりました。

[電子部門]

電子部門では、中国市場向けの需要が好調に推移し、産業機械業界向けの電子部品の販売が増加いたしました。また、アミューズメント向けの電子部品の販売も増加いたしました。この結果、当部門の売上高は364億45百万円（前年同期比14.4%増）となりました。

[機械部門]

機械部門では、搬送設備向けの設備機器の販売が増加いたしました。この結果、当部門の売上高は40億3百万円（前年同期比30.6%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。なお、売上高については、セグメント間の内部売上高又は振替高を含めた売上高で表示しております。

① 日本

産業機械業界向け、自動車業界向け、アミューズメント向けの電子部品の販売及び設備機器の販売は増加いたしました。有機EL生産設備向けの真空ロボット及び太陽光発電システム向けの制御機器等の販売が減少いたしました。この結果、売上高396億22百万円（前年同期比6.8%増）、営業利益9億75百万円（前年同期比8.0%増）となりました。

② アジア

アジア地域では、産業機械業界向け電機品やアミューズメント向けの電子部品の販売が増加いたしました。この結果、売上高129億16百万円（前年同期比7.6%増）、営業利益5億53百万円（前年同期比28.9%増）となりました。

③ 欧米

欧米では、自動車業界向けの生産設備の販売が増加いたしました。この結果、売上高14億75百万円（前年同期比11.5%増）、営業利益36百万円（前年同期比122.0%増）となりました。

④ その他

売上高は11億61百万円（前年同期比12.6%減）、営業損失20百万円（前年同期は営業利益4百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、548億33百万円となり前連結会計年度末に比べ11億34百万円増加しました。受取手形及び売掛金の増加がその主な要因であります。

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、351億41百万円となり前連結会計年度末に比べ97百万円増加しました。支払手形及び買掛金の増加が主な要因であります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、196億91百万円となり前連結会計年度末に比べ10億36百万円増加しました。利益剰余金の増加が主な要因であります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ14億81百万円減少し、当第2四半期連結会計期間末には49億72百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は12億18百万円となりました。これは主に、売上債権の増加(9億96百万円)、たな卸資産の増加(6億39百万円)、法人税等の支払(8億83百万円)等による減少がある一方で、税金等調整前四半期純利益(17億10百万円)等による増加により一部増加したものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果取得した資金は25百万円となりました。これは主に、有形固定資産の売却による収入(40百万円)等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は2億34百万円となりました。これは主に、配当金の支払(1億72百万円)等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年5月8日発表の連結及び個別の業績予想から修正を行っておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

また、見積実効税率を使用できない場合は、税引前四半期純利益に一時差異に該当しない重要な差異を加減した上で、法定実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直しました。

なお、この変更に伴う期首の利益剰余金並びに損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,937	5,456
受取手形及び売掛金	33,075	33,841
商品及び製品	4,356	4,881
仕掛品	48	82
原材料及び貯蔵品	0	0
その他	998	1,982
貸倒引当金	△87	△91
流動資産合計	45,329	46,154
固定資産		
有形固定資産	4,038	3,920
無形固定資産	76	71
投資その他の資産	4,254	4,686
固定資産合計	8,369	8,678
資産合計	53,698	54,833
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	25,917	26,026
短期借入金	1,328	1,359
1年内返済予定の長期借入金	1,200	1,200
未払法人税等	921	630
引当金	—	34
その他	1,368	1,493
流動負債合計	30,735	30,743
固定負債		
長期借入金	2,205	2,201
役員退職慰労引当金	671	640
退職給付に係る負債	749	765
その他	682	791
固定負債合計	4,309	4,398
負債合計	35,044	35,141
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,553	2,553
資本剰余金	1,958	1,958
利益剰余金	12,350	13,286
自己株式	△53	△54
株主資本合計	16,807	17,743
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,207	1,487
為替換算調整勘定	639	459
その他の包括利益累計額合計	1,847	1,947
純資産合計	18,654	19,691
負債純資産合計	53,698	54,833

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	47,574	50,784
売上原価	41,677	44,283
売上総利益	5,896	6,500
販売費及び一般管理費	4,530	4,948
営業利益	1,366	1,552
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	25	28
仕入割引	29	26
受取家賃	55	53
為替差益	—	3
その他	83	84
営業外収益合計	195	197
営業外費用		
支払利息	24	26
手形売却損	0	0
売上債権売却損	5	0
為替差損	33	—
その他	4	12
営業外費用合計	69	39
経常利益	1,491	1,710
税金等調整前四半期純利益	1,491	1,710
法人税等	570	602
少数株主損益調整前四半期純利益	921	1,108
少数株主利益	0	—
四半期純利益	920	1,108

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	921	1,108
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	392	280
為替換算調整勘定	411	△180
その他の包括利益合計	803	100
四半期包括利益	1,725	1,209
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,723	1,209
少数株主に係る四半期包括利益	1	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,491	1,710
減価償却費	98	105
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△30	△13
受取利息及び受取配当金	△26	△29
支払利息	24	26
為替差損益(△は益)	22	32
売上債権の増減額(△は増加)	457	△996
たな卸資産の増減額(△は増加)	43	△639
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,860	284
その他	△61	△818
小計	158	△338
利息及び配当金の受取額	26	29
利息の支払額	△24	△26
法人税等の支払額	△302	△883
営業活動によるキャッシュ・フロー	△141	△1,218
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△13	△8
有形固定資産の売却による収入	—	40
投資有価証券の取得による支出	△16	△15
その他	△23	10
投資活動によるキャッシュ・フロー	△53	25
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	600	—
長期借入金の返済による支出	△600	—
リース債務の返済による支出	△53	△62
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△128	△172
財務活動によるキャッシュ・フロー	△181	△234
現金及び現金同等物に係る換算差額	138	△53
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△238	△1,481
現金及び現金同等物の期首残高	6,949	6,453
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,711	4,972

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	日本	アジア	欧米	計				
売上高								
外部顧客への売上高	34,564	11,118	1,088	46,771	802	47,574	—	47,574
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,530	890	234	3,655	525	4,181	△4,181	—
計	37,094	12,009	1,323	50,427	1,328	51,755	△4,181	47,574
セグメント利益	902	429	16	1,348	4	1,353	12	1,366

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、国内子会社の事業活動を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額12百万円には、セグメント間取引消去10百万円及び棚卸資産の調整額2百万円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	日本	アジア	欧米	計				
売上高								
外部顧客への売上高	37,073	11,688	1,306	50,068	716	50,784	—	50,784
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,548	1,227	169	3,945	445	4,390	△4,390	—
計	39,622	12,916	1,475	54,013	1,161	55,174	△4,390	50,784
セグメント利益又は損 失(△)	975	553	36	1,564	△20	1,544	8	1,552

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、国内子会社の事業活動を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額8百万円には、セグメント間取引消去8百万円及び棚卸資産の調整額△0百万円が含まれております。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

①生産実績

当第2四半期連結累計期間の生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	前年同期比 (%)
その他 (百万円)	263	86.2
合計 (百万円)	263	86.2

- (注) 1. 金額は販売価格によっており、セグメント間の内部振替前の数値によっております。
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

②商品仕入実績

当第2四半期連結累計期間の商品仕入実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	前年同期比 (%)
日本 (百万円)	33,848	107.0
アジア (百万円)	9,541	108.3
欧米 (百万円)	780	108.3
報告セグメント計 (百万円)	44,171	107.3
その他 (百万円)	672	92.9
合計 (百万円)	44,843	107.1

- (注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③受注状況

当第2四半期連結累計期間の受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高 (百万円)	前年同期比 (%)	受注残高 (百万円)	前年同期比 (%)
日本	37,310	107.7	11,269	104.2
アジア	12,118	94.6	4,704	91.0
欧米	1,231	94.0	572	91.0
報告セグメント計	50,660	103.9	16,545	99.6
その他	926	103.4	565	184.4
合計	51,587	103.9	17,111	101.1

- (注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

④販売実績

当第2四半期連結累計期間の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	前年同期比 (%)
日本 (百万円)	37,073	107.3
アジア (百万円)	11,688	105.1
欧米 (百万円)	1,306	120.0
報告セグメント計 (百万円)	50,068	107.0
その他 (百万円)	716	89.2
合計 (百万円)	50,784	106.7

- (注) 1. セグメント間の取引については相殺消去しております。
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。